

# 研究会活動等の 情報発信のあり方について

---

令和 5 年 6 月  
政策統括官付

人やロボットが円滑に移動できる環境をより早期に実現することを目指し、広く関係者と最新の技術や研究、事業、取組などに関する情報共有や意見交換を行うことを目的に、「人・ロボットの移動円滑化のための歩行空間DX研究会」を設立。今後この研究会の普及を目指す。



- **目的** : 人やロボットが円滑に移動できる歩行空間をDXにより実現・展開すべく、その環境整備に向け、関係者が方針や課題などについて意見交換や情報共有を実施。
- **メンバー** : 本研究会の目的の実現に意欲的な個人
- **募集期間** : 令和5年6月20日～ 随時受付
- **主な活動** :

## 1. シンポジウムの開催 (年1回程度)

本研究会が対象とする関連各分野における最新の取組などについて、研究会メンバー間で情報共有・意見交換を行うことを目的としたシンポジウムを開催。

## 2. 情報共有の場の提供 (通年)

HPやメーリングリストなどを活用し、本研究会に関する国土交通省の施策や取組などの最新情報や、関連分野の情報などを随時発信。また、研究会メンバーが相互に情報共有を行うことができる場を提供。

歩行空間の移動支援については、行政や民間事業者などにおいて認知度や訴求力が低く、データ整備や利活用が進みにくいといった課題がある。そこで、歩行空間の移動支援に関係する各分野の関係者に対し、研究会活動を広く周知し、ネットワークの拡大を図る。

## ■ ターゲット

自治体（福祉・道路・まちづくり部門）／バリアフリー・障害者支援関連（団体・当事者など）  
／自動配送ロボット事業者／一般の方

## ■ ツール

- 研究会ホームページ
  - － 研究会の趣旨説明、規約、申し込みフォームなど
  - － バリアフリー/障害者支援/自動配送ロボットに関する取材記事掲載
- SNS（Twitter）
  - － 上記ホームページの取材記事リンク
  - － バリアフリー/障害者支援/自動配送ロボットに関する記事リンク
  - － インフルエンサー/アンバサダーのリツイート
- シンポジウム
  - － テーマ、登壇者、実施内容などは夏頃から検討開始
  - － ワーキンググループの活動報告